

最新の脊椎手術！

～ XLIF (エックスリフ)、OLIF (オーリフ) について ～

XLIF、OLIF とは、脊椎外科分野において近年、革命的な進歩をもたらした手術方法です。腰部脊柱管狭窄症や椎間孔狭窄、変性側弯症・後弯症などの脊柱変形などの手術治療において、従来は PLIF (プリフ) や TLIF (ティーリフ) といった、後方からまず骨 (椎弓) を削って神経の圧迫を取り、その上で神経をよけてさらに奥にある椎間板にケージというスペーサーを挿入する必要がありましたが、XLIF や OLIF という全く新しい手術手技では骨を削る必要がなく、側腹部 (脇腹) からの小さな傷で従来よりもはるかに大きなケージを挿入することが出来るようになりました。これによって、出血も少なく感染症などの合併症も少なく、以前は大量の出血を伴う大手術であった高度脊柱変形の手術も、安全かつ低侵襲で行うことが出来るようになりました。またケージも大きなものが入るため骨との接触面積が大きく、骨癒合しやすいこともメリットのひとつです。

この手術はどこの施設でも受けられる手術ではなく、国内ではまだ限られた施設でしか施行出来ません。当センターの医師は海外および国内でのトレーニングを受け執刀の資格を得ており、既に当院にて多数の患者様に本手術を実施しております。





